

ご挨拶

コロナ真っただ中の令和3年、年明けのある日、ボニージャックスの西脇久夫さんから突然お電話がありました。「いよいよニュー西北エンタープライズ（ボニージャックスの会社、西脇さんが社長）を整理することになったから、ボニージャックスの演奏活動を手伝ってくれないか？」とのことでした。実は数年前にも同じようなご相談がありましたが、その時には色々な事情で実現しませんでした。今回はいよいよ4人で歌うことに専念されることでしたので、喜んでお手伝いします！と答えて、打合せの日取りも決めました。しかし西脇さんの方から抗がん剤の副作用がひどくて外出できないから、こちらからまた連絡する」とお電話があり、それが西脇さんとの最後の会話になりました。

玉田元康さんから大庭照子館長に西脇さんの訃報を伝える電話があったとき、大庭館長は間髪入れず「ボニージャックスは止めたらダメですよ！」と答えていました。そしてこのたび「大庭照子が贈る年齢は宝ものコンサート ボニージャックスと共に」の全国ツアーを計画し、ボニージャックスの皆さんのがかりの地を巡りだ。星崎公演では山梨在住で童謡館理事でもありお母さん歌手として活躍中の星野ひな子さんが参加します。また童謡運動に賛同して「地域文化交流にらさき」を立ち上げられる予定の小林文三さんご夫妻のご協力を得て開催します。どうぞお誘い合わせの上、お出かけください。

NPO 法人日本国際童謡館理事長 高田 真理

ボニージャックス Bonny Jacks

早稲田大学グリークラブ出身の『早稲田の四人組』としてラジオ番組の青春ジャズ大学に出演した後、1958年のクリスマスイブに『ボニージャックス』として正式にプロデビュー。その後 NHK を中心にレギュラー番組が増え活動の幅を広げる。現在でもみんなのうたでは最多歌唱を誇る。ソ連（現ロシア）公演や中国公演を重ね、他国でもその名が知られるようになる。障がいを患った子どもたちの詩を歌った演奏活動『車椅子のおしゃべり』などの社会活動にも貢献する。レパートリーは世界各国の民謡・黒人靈歌・ジャズ・その時代のポピュラーナンバーと幅広く、5000曲以上のコーラス譜を保持。その中でも童謡・唱歌・抒情・民謡ではとりわけ高い評価を受けており、『ボニージャックストーン』と称される明快なハーモニーが、聴き手の心にどこか懐しい風を運ぶ。2003年より大町正人氏に代わり吉田秀行氏が加入。現在も全国各地でのコンサートやディナーショーを中心に精力的に活動中。

2021年8月30日 トップテナー 西脇久夫氏逝去

<メンバー> セカンドテナー：吉田秀行、バリトン：鹿鳴武臣、バス：玉田元康

大庭 照子（おおば てるこ）

NPO 法人日本国際童謡館館長

NHK“みんなの歌”で「小さな木の実」がヒット。のべ3000校以上のスクールコンサートに出演。大庭音楽事務所代表を経て、現在は童謡運動の他、老人保健施設でのコンサート、美空ひばりフィルムコンサート等でも全国ツアー展開中。2020年CD「共にめざそう喜びを」を発表。

高田 真理（たかた まり）

NPO 法人日本国際童謡館 理事長

武蔵野音楽大学卒業。NPO 法人日本国際童謡館・日本国際童謡館ハワイ理事長。各種童謡イベントのプロデュース及びソングリーダーとして全国で活動。オリンピック・パラリンピック教育支援プログラム講師を担当。（一社）日本童謡学会専務理事。

星野 ひな子（ほしのひなこ） 歌手、NPO 法人日本国際童謡館理事

山梨県出身。2007年NPO 法人日本国際童謡館の研修生を経て同館専属歌手となる。同年、高橋酒造（熊本）のCMソング「待宵」、2008年「熊本城築城400年祭」にて“100年先の未来の君へ”を歌い好評を博す。2009年RKK熊本放送主催の「阿蘇音楽大陸」出演。その後故郷に帰り結婚し、現在は4人

の子どもを育てながら、山梨県を中心に行き活動をしている。
NPO 法人日本国際童謡館理事。

オリジナルCD：「五木村スケッチ・五木哀歌（エレジー）」「希望（のぞみ）・出発（たびだち）」

NPO 法人日本国際童謡館

サポート会員募集中です！

◇入会金なし・年会費：3,000円

◇サポート会員の方は、童謡館主催コンサートの参加費に会員割引が適用されます。

また、広報誌「DOYO レター」や各地でのイベント等のご案内をお送りします。

◇NPO 法人日本国際童謡館ホームページアドレス⇒ <https://doyokan.com>

